

アンケート調査報告

総務担当者 500 名に聞く「震災時のトランシーバー使用」に関するアンケート調査を実施

震災直後、会社で電話が通じにくかった事が最も不便、78.2% 電話や電気が使えない時、トランシーバーが役立つと思う 67.8%

JVC ケンウッドグループの事業会社であるケンウッドは、1 都 3 県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）の社員数 100 名以上の、BCP（事業継続計画）策定企業と BCP 未策定企業の総務担当者各 250 名、計 500 名を対象に、「震災時のトランシーバー使用」に関するアンケート調査を行いました。

今回の調査では、東日本大震災の直後、最も不便だったのは「電話が通じにくかった事」で、電話や電気が使えない時、無線機/トランシーバーが役立つと思う方が 67.8%いました。

また、無線機/トランシーバー使用企業の 53.3%は、震災直後、無線機/トランシーバーを使用したという事や、専門家に防災備品について相談した 28.8%の企業の 15.2%が、震災後に無線機/トランシーバーを導入し、16.8%がこれから導入を検討しているという事がわかりました。

また、防災意識が高いと自己評価する企業の方が、無線機/トランシーバーを防災備品として導入しているなどの結果が明らかとなりました。

■主な調査結果

- ◆震災直後、最も不便だったのは「電話が通じにくかった事」78.2%。
- ◆電話や電気が使えない時、トランシーバーが役立つと思う 67.8%。
- ◆トランシーバー使用企業の 53.3%は、震災直後、トランシーバーを使用。
- ◆BCP 策定企業の 28.8%が、震災後に、専門家に防災備品について相談。
相談した企業の 15.2%がトランシーバーを導入。16.8%がこれから導入を検討。
- ◆BCP 策定企業は防災意識が高いと自己評価。
防災意識高いと自己評価する企業は、トランシーバー導入傾向が強い。

■調査対象／1 都 3 県で社員数 100 名以上の BCP（事業継続計画）策定企業の総務担当者 250 名、 BCP 未策定企業の総務担当者 250 名、計 500 名

BCP 策定企業	250 名
BCP 未策定企業	250 名

男性	414 名
女性	86 名

埼玉県	83 名
千葉県	83 名
東京都	212 名
神奈川県	122 名

社員数	
100 名以上 200 名未満	77 名
200 名以上 300 名未満	49 名
300 名以上 400 名未満	31 名
400 名以上 500 名未満	28 名
500 名以上 600 名未満	20 名
600 名以上 700 名未満	14 名
700 名以上 800 名未満	10 名
800 名以上 900 名未満	11 名
900 名以上 1000 名未満	11 名
1000 名以上	249 名

■調査方法／インターネットリサーチ

■調査期間／2011 年 8 月 12 日（金）～8 月 21 日（日）

調査結果

◆震災直後、最も不便だったのは電話が通じにくかった事、78.2%。

●東日本大震災の直後、会社で最も不便だった事は何ですか？(対象:500名)

1位	電話が通じにくかった事	78.2%
2位	エレベータが動かなかった事	10.2%
3位	社内の連絡網が無かった事	3.6%
4位	家具・PCが転倒した事	3.0%
5位	地震情報が無かった事	2.6%
6位	会社に非常食などの食料が無かった事	2.4%

「電話が通じにくかった事」(78.2%)が圧倒的に高い結果となりました。

◆トランシーバー使用企業の53.3%は、震災直後、トランシーバーを使用。

●あなたの会社では、業務で無線機/トランシーバーを使用していますか？(対象:500名)

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	21.4%	74.0%	4.6%
BCP策定企業	250名	23.6%	72.8%	3.6%
BCP未策定企業	250名	19.2%	75.2%	5.6%

●東日本大震災直後、あなたの会社では、無線機/トランシーバーを使用しましたか？(対象:500名)

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	13.6%	78.6%	7.8%
無線機/トランシーバー使用企業	107名	53.3%	32.7%	14.0%
無線機/トランシーバー未使用企業	370名	2.7%	95.1%	2.2%
無線機/トランシーバー使用を把握していない企業	23名	4.3%	26.1%	69.6%

◆電話や電気が使えない時、トランシーバーが役立つと思う 67.8%。

●電話や電気が使えない時、無線機/トランシーバーが役立つと思いますか？(対象:500名)

-BCP 策定企業・未策定企業別

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	67.8%	17.0%	15.2%
BCP 策定企業	250名	73.2%	13.2%	13.6%
BCP 未策定企業	250名	62.4%	20.8%	16.8%

-トランシーバー使用企業・未使用企業別

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	67.8%	17.0%	15.2%
無線機/トランシーバー使用企業	107名	76.6%	9.3%	14.0%
無線機/トランシーバー未使用企業	370名	64.9%	20.0%	15.1%
無線機/トランシーバー使用を把握していない企業	23名	73.9%	4.3%	21.7%

◆震災後、導入した会社の防災備品、トランシーバーは1割未満。

●東日本大震災以後、導入した会社の防災備品は何ですか？

(複数回答。対象:震災後、防災備品を導入した242名)

1位	非常食	54.5%
2位	保存水	49.6%
3位	懐中電灯	40.5%
4位	ヘルメット	32.2%
5位	ラジオ	29.8%
6位	救急用品	28.9%
7位	毛布	24.4%
8位	発電機	22.7%
9位	マスク	17.4%
10位	軍手などの手袋	16.5%
11位	カイロ	13.6%
12位	簡易トイレ	8.3%
13位	無線機/トランシーバー	7.4%
14位	その他	6.2%
15位	テント	3.3%
16位	安全靴	2.1%

「非常食」(54.5%)が最も高く、「保存水」(49.6%)、「懐中電灯」(40.5%)、「ラジオ」(29.8%)、「救急用品」(28.9%)、「毛布」(24.4%)となっております。

◆BCP 策定企業の 28.8%が、震災後に、専門家に防災備品について相談。
相談した企業の 15.2%がトランシーバーを導入。16.8%がこれから導入を検討。

●東日本大震災以後に、専門家に防災備品についての相談をしましたか？(対象:500名)

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	19.0%	59.6%	21.4%
BCP 策定企業	250名	28.8%	58.0%	13.2%
BCP 未策定企業	250名	9.2%	61.2%	29.6%

●東日本大震災以前に、あなたの会社では防災備品の用意はありましたか？(対象:500名)

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	71.4%	24.8%	3.8%
BCP 策定企業	250名	78.8%	20.0%	1.2%
BCP 未策定企業	250名	64.0%	29.6%	6.4%

●東日本大震災以後に、あなたの会社では防災備品を導入しましたか？(対象:500名)

	該当数	はい	いいえ	わからない
全体	500名	48.4%	39.8%	11.8%
BCP 策定企業	250名	52.4%	40.0%	7.6%
BCP 未策定企業	250名	44.4%	39.6%	16.0%

東日本大震災以前から防災備品の用意があった企業は 71.4%と高く、震災以後でも防災備品を導入した企業が 48.4%と約半数を占めました。

・専門家に相談した企業が、震災後に導入した防災備品(複数回答。対象:79名)

1位	非常食	65.8%
2位	保存水	55.7%
3位	懐中電灯	35.4%
3位	毛布	35.4%
5位	ヘルメット	31.6%
6位	救急用品	30.4%
7位	ラジオ	29.1%
8位	軍手などの手袋	26.6%
9位	発電機	25.3%
10位	マスク	21.5%
11位	簡易トイレ	19.0%
12位	無線機/トランシーバー	15.2%
13位	カイロ	11.4%
14位	その他	6.3%
15位	テント	5.1%
16位	安全靴	2.5%

・専門家に相談した企業が、これから導入を検討している防災備品(複数回答。対象:95名)

1位	発電機	37.9%
2位	保存水	25.3%
3位	ヘルメット	22.1%
4位	非常食	21.1%
4位	懐中電灯	21.1%
6位	簡易トイレ	18.9%
7位	ラジオ	17.9%
8位	無線機/トランシーバー	16.8%
9位	救急用品	15.8%
9位	毛布	15.8%
11位	テント	14.7%
12位	その他	8.4%
13位	マスク	7.4%
14位	軍手などの手袋	5.3%
15位	カイロ	3.2%
15位	安全靴	3.2%

◆BCP 策定企業は防災意識が高いと自己評価。
 防災意識高いと自己評価する企業、トランシーバー導入傾向強い。

●会社の防災意識を 10 段階で評価してください。(対象:500 名)

※10:意識が高い→5:普通→1:意識が低い

	該当数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
全体	500 名	1.4%	2.4%	3.8%	8.0%	9.0%	19.4%	17.6%	24.8%	8.0%	5.6%
BCP 策定企業	250 名	1.2%	1.6%	2.4%	5.6%	7.6%	17.2%	18.0%	28.4%	12.0%	6.0%
BCP 未策定企業	250 名	1.6%	3.2%	5.2%	10.4%	10.4%	21.6%	17.2%	21.2%	4.0%	5.2%

・会社の防災意識の自己評価平均

全体	500 名	6.6 点
BCP 策定企業	250 名	6.9 点
BCP 未策定企業	250 名	6.2 点

・会社の防災意識の自己評価と震災後に防災備品として無線機/トランシーバーを導入した割合
 (対象:242 名)

自己評価	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
無線機/トランシーバー導入	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.5%	2.4%	9.4%	4.3%	18.8%

BCP 策定企業の自己評価は平均 6.9 点、BCP 未策定企業は平均 6.2 点となり、BCP 策定企業の方が会社の防災意識に対する自己評価が高い傾向のようです。

また、会社の防災意識の自己評価が 1~5 点までと低い企業では、震災後に無線機/トランシーバーを導入していませんが、6 点(13.5%)、7 点(2.4%)、8 点(9.4%)、9 点(4.3%)、10 点(18.8%)と防災意識が高いと自己評価する企業の方が、無線機/トランシーバーを防災備品として導入しています。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド マーケティング戦略部 宣伝・パブリシティ担当
 TEL: 045-444-5306 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

※JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社は、8/1 より株式会社 JVC ケンウッドに社名変更いたしました。

<本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。>